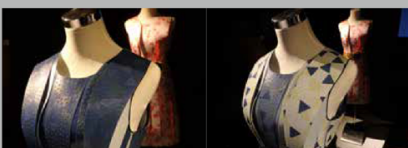


大日本印刷 (DNP) は、ミラノデザインウィーク (MDW) へ初出展します。
DNPは1876年の創業以来、事業領域を拡大しながら、社会や人々に新しい価値を提供し続けてきました。今日、AIが台頭する技術革新の中で、人々のこころ (エモーション) に鮮烈な印象を刻み込むデザインがますます重要になっています。DNPは人々の期待に応え続けていくために、人のこころに共鳴するデザインという価値を提供します。MDWでは、クリエイティブパートナーたちと共に、既存の印刷の枠組を超える印刷テクノロジーを用いて、新しい価値の提案を行います。
気鋭のクリエイターたちとDNPのイノベティブデザインチームが協力して展示するインスタレーションでは、テクノロジーに支えられたDNPのデザイン力が、クリエイターたちの創作にインスピレーションを与え、彼らのコンセプトを具現化しています。インスタレーションのコンセプトワードである“Patterns as Time”には、多様な印刷情報技術を駆使して、伝統的な価値と新しい価値の両方を次世代へ継承していきたいというDNPの強い願いがこめられています。
DNPは、世界中のニーズにこたえて、新しい価値をもたらすデザイン製品を提供していきます。MDWへの初出展は、イノベティブデザインを追求し続けるDNPの意志表明です。



テクノロジーに支えられたデザイン力：外装アルミパネル

DNPは、木や石、金属などの高級感のある質感を表現する外装アルミパネルを提供しています。
DNP独自の印刷技術を活用して、アルミニウム板に耐候性に優れたフッ素系コーティングを施しており、軽量化で錆が発生しないため、建物の外壁や雨除け戸などに最適です。耐久性に加えて、DNP独自の製造プロセスにより、自然の素材や無機物などのさまざまな質感を忠実に再現するなど、意匠性にも優れています。
DNPのテクノロジーが建築デザインの可能性の拡大に貢献していることを示す一つの例と言えるでしょう。



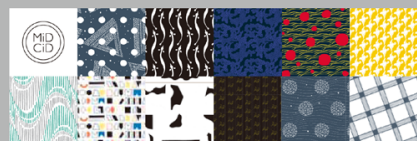
Patterns as Time で使われているDNPの製品

電子ペーパー

DNPは、従来の電子ペーパーにはない階調豊かなグラデーション表現が可能で、さまざまな形状に加工できる電子ペーパーのさまざまな使い方を提案しています。センサーと組み合わせることで、人の動きに応じて表示を変えるなどのダイナミックな表現も可能となります。

MIDCid と 江戸小紋

DNPは、世界に自信を持って打ち出せる現代の「ジャポニズム」を作り出し、日本の伝統あるものづくりを伝えていきたいと考えています。MIDCidは、日本の伝統的なデザインの「色彩」と「紋様」を再評価し、現代のライフスタイルやファッションに新鮮にフィットするデザインに再構築するプロジェクトです。



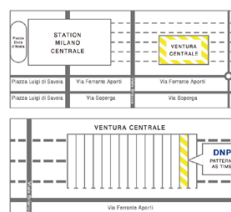
Greetings from DNP

“今回初となるミラノデザインウィークの出展において、DNPは、印刷技術を活用発展させた当社独自のテクノロジーを活用したデザイン力をご紹介します。私たちは、このデザイン力によって、ヨーロッパさらに世界中のクリエイターやデザイナー、様々なパートナー企業をサポートしていきたいと願っています。”

大日本印刷株式会社
専務執行役員
山口 正登



Location



Ventura Centrale
Via Ferrante Aporti, 31, Milan, Italy

Press preview: 8 April, h. 15.00 – 19.00
Exhibition dates: 9-13 April, h. 10.00 – 20.00
14 April, h. 10.00 – 18.00

WEB: <https://www.dnp.co.jp/contents/mdw2019/>
INSTAGRAM: [instagram.com/design_dnp/](https://www.instagram.com/design_dnp/)

#DNPsalone2019
#patternsastime



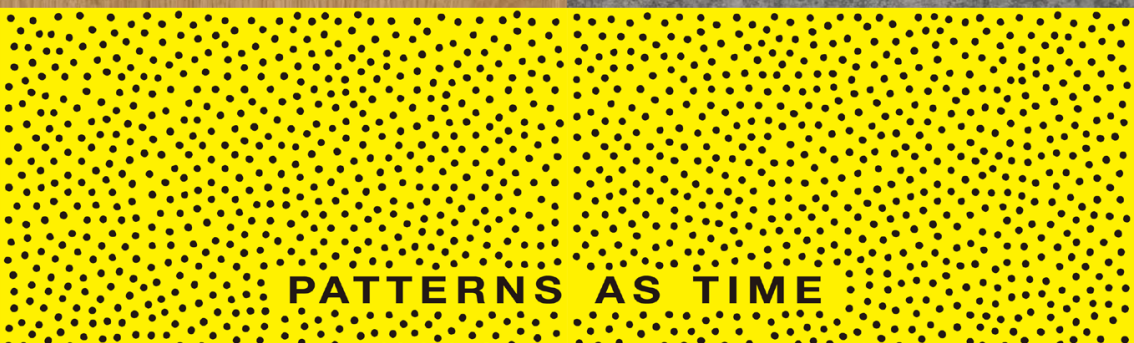
9th April - 14th April

9-13th 10:00-20:00

14th 10:00-18:00

Ventura Centrale District

DNP
Dai Nippon Printing



AtMa



インテリアデザイナーの鈴木良とアーティストの小山あゆみ
によって 2013 年に設立。
アパレルショップやカフェ、レストランのインテリアデザインを軸に、
ウィンドウディスプレイ、ホテルやマンションのディレクション、
照明器具や椅子のデザインまで活動は多岐にわたる。

<http://atma-inc.com/>

DNP とは 2017 年の「MIDCid」のブランド立ち上げから
一緒に活動をさせて頂いています。
伝統ある昔のものを継承して新たなデザインに繋げていくという取り組みに共感し、
この素晴らしい活動精神と共に日本の技術や伝統、
デザインを世界に発信したいと考えています。

NOIZ

2007 年に豊田啓介と蔡佳萱のパートナーシップとして東京で設立。
2009 年より台北事務所を併設。2016 年より酒井康介をパートナーに加える。
コンピューターショナルな手法を積極的に駆使し、建築デザインやインテリア、インスタレーション
等幅広いジャンルで国際的に活動。
最新デジタル技術のデザインやファブリケーション、システム実装等に関しても、教育やリサーチ、
コンサルティング活動を積極的に展開している。

<http://noizarchitects.com/>

noiz と DNP とのかかわりは、未来ビジョンの共有に関する打合せからでした。
そこから展開して DNP の持つ多様な技術的リソースの活用に関らせていただくうちに、
今回の電子ペーパーの展示へと繋がっています。
より動的な情報を「記述する」技術が多様な場面で求められる現代、
DNP の持つポテンシャルを少しでも形にする活動に今後も関わっていければと考えています。

PATTERNS AS TIME

Time Printing

地球上にある資源
人々が作ってきた伝統など
未来へと繋いでいきたい素晴らしいものがあります。

それらの中には放って置くと失われてしまうものもあります。
そんな中、もう採れなくなってしまう石や木などの資源や
劣化していく素材でしか残っていない伝統的なものなど
膨大な情報をデータとして残していくという取り組みを DNP は
行なっています。

今回の展示では日本で昔から着物などに使われ、昔の人々の
様々なアイデアが詰まった伝統的な柄である江戸小紋、
日本の伝統的な色彩と文様を再構築して作られたデザインである
MIDCid を時間軸を元に空間にプリントしました。

歴史、伝統は一秒一秒、一刻一刻の時の重なりの中に作られ
それらは蓄積され地層のように厚みのあるものになります。
重なり合い奥行きがある時間の流れの中で見えてくる、
歴史ある江戸小紋。未来へとこれから築いて行く時間の流れ
の中に見えてくる、MIDCid。
散りばめられた様々なデザインの時間軸が見えてきます。

過去と現代が情報によって繋がり、歴史ある伝統が持つ
アイデアや概念をデザインによって、次の世代へ更にその次の
世代へと繋いでいきたいという思いを込めました。



Patterns of Nature

自然界には無数のパターンがあります
ひとつひとつのパターンは、それぞれに異なる環境の下、
進化を重ねてきた歴史のユニークな表現型です

例えばシマウマの模様は、重なり合うことで個体の境界を
あいまいにし、群として捕食者の目を混乱させ、スケールに
応じて異なる機能を生んでいるといわれています

多くの生物の原始形態を保つと考えられる海洋生物の多くは、
呼吸をするように色やパターンを変え、時には身を守り、時には
求愛を行います

ランダムなようで、我々の計算をはるかに凌駕する機能と拡張
性を持つ「パターン」というゆたかな知のかたち
それらは様々なスケールで、時を超えて、
多様な関係性をつむぎだします

本展示において noiz は、電子ペーパー特有の柔軟性、経時変
化を許容するプログラム性、自発光とは異なる独特の質感を活
かし、自然界に多様に現れるパターンのエッセンスを展示空間に
凝縮することを試みました

電子ペーパーが組み込まれた“ゼブラ”チェアは、自然界に多様
にみられるチューリングパターンが浮かび上がり消えたり
することで、背景に溶け込んだり現れたりを繰り返します
同様に電子ペーパーが組み込まれた“クラゲ”スツールは、海中
をただよう生物の幼生のように、ゆっくりと呼吸するように色
のグラデーションを変化させます

自然界はパターンでできており、あらゆる生命活動はパターンで
あるともいえるかもしれません

Fusing design patterns and advanced technology beyond printing for all-new creativity

DNP Innovative Design Center



楠本 泰二 (くすもと やすじ)

1967 年生まれ
1990 年 京都市立芸術大学美術学部デザイン科卒
ビジュアルデザイン専攻 同年 大日本印刷株式会社
入社以来、国内及び欧州を中心とした海外の住宅インテリア
化粧材のデザイン開発に携わる。
現在イノベティブデザインセンター・デザイン企画室 室長

イノベティブデザインセンター

「暮らしを想い 空間を描き 佳きものを創る」というデザイン・
フィロソフィーのもと暮らしと空間に関わるサーフェイスデザイン
を総合的に行っている DNP のインハウスデザイン組織です。色や形、
仕上げ感、手触りまで、こだわりを持って生活空間を彩る素材の
デザインを開発しています。

ミラノデザインウィーク出展にあたり

DNP がミラノデザインウィークに初出展するにあたり、「Patterns as Time」というコンセプト
ワードを設定しました。このコンセプトワードには、Pattern を単なる模様と捉えるのではなく、
生物が太古から受け継いできた機能や、江戸小紋のような、古くより日本人が大切にしてきたグラ
フィカルなセンスを、DNP の技術とデザイン力でアクティブに表現し、過去から未来へ継承して
いきたいという想いを込めました。
今回、二組のデザイナーとコラボレーションすることが決まり、イノベティブデザインセンター
は、彼らのインスタレーションの具現化をマテリアルの視点からサポートしました。二つの異な
る個性が対比的に展示された空間で、Pattern が持つパワーとサーフェイスデザインの新たな可
能性を感じて頂きたいと思います。

Patterns as Time Presented by DNP

協賛	三菱ケミカル株式会社	アクリライト
協力	株式会社富田染工場	
総合プロデューサー	田中 誠一 (DNP)	
デザインオーソライズ	楠本 泰二 (DNP)	
ディレクター	金藤 卓彦 (DNP)	
プロデューサー	佐々木 隆子 (Sasao Company)	
Exhibition	A t M a (鈴木良、小山あゆみ)	
照明デザイン	noiz	
グラフィックデザイン	同安泉 (株式会社 同安泉照明設計事務所)	
Special Thanks	株式会社 同安泉 (10 inc.)	
	山口 実多 (10 inc.)	
	今泉テント株式会社	
	株式会社チーアンドエス ラボラトリ	
	KOYA JAPAN Lighting 株式会社	
	glow	
	株式会社シンシ	
	船堀ロジスティクス株式会社	